

ケータイおしらせボード

連絡掲示登録・クライアント設定マニュアル

ケータイおしらせボード(おしらせボード登録システム)は、サーバプログラムとクライアントプログラムがあります。ここでは、クライアントプログラムのインストール操作の説明が記載されています。

- | | |
|---|---------------|
| (1) クライアントプログラムインストール操作マニュアル
…セットアップCDよりパソコンにクライアントプログラムをインストールします | 5ページ |
| ・インストールをする前の準備 | (1) |
| ・おしらせボード登録システムの標準インストール | (1~4) |
| ・インストール時の留意事項 | (5) |
| (2) 初期導入時操作マニュアル
…システム初回立上げ時に製品情報を登録します。 | 1ページ
(6) |
| (3) データベースのバックアップ、復元、最適化時の留意事項 | 3ページ
(7~9) |

株式会社 ユニティ

栃木県鹿沼市緑町1-1-20 大森ビル3F

TEL 0289-65-3598 FAX 0289-65-7603

<http://www.uf-net.co.jp> E-mail: unity@uf-net.co.jp

使用許諾契約書

この契約は、お客様と株式会社 ユニティ(以下「Unity」という)との契約です。CD-ROMパッケージを開封することをもって、お客様はこの契約に同意したことになります。お客様がこの契約に同意できない場合には、未開封のままのCD-ROMパッケージおよび付属品(マニュアルおよびその他の印刷物、外装パッケージ、その他一切のもの)を直ちにお客様がご購入されました販売店にご返送いただき、領収書(購入を証するものを含む)と引き換えに代金をお受け取りください。

第1条 目的

Unityが著作権を有するケータイおしらせボードクライアントソフトウェアCD-ROM(以下「本製品」という)の使用を、本契約に基づきお客様に非独占的使用権を許諾するものです。

第2条 複製等の禁止

お客様は有償無償を問わず次の行為をしてはならないものとします。

(1)本製品に関わる一切のデータおよびソフトウェアの一部ないし全部を複製、または加工し販売すること。

ただし、本製品を使用しお客様独自の作成データはお客様責任のもと使用することができる。

(2)本製品についてのリバース・エンジニアリングすること。

(3)本製品の著作権、その他権利者の表示を削除、変更を加えること。

第3条 契約の解除

お客様がこの契約に違反した場合、Unityはこの使用許諾契約書を解除することができます。その場合お客様は、一切本製品を使用しないものとします。この場合、ソフトウェアのアンインストール(削除)をするものとします。なお、サーバ側データのお客様使用の情報を破棄(削除)することができます。

第4条 損害賠償

お客様が本契約の第2条の規定に違反した場合、お客様は本契約の解除に関わらず直ちにUnityに対して違約金として、本契約の解除日以前6ヶ月間の当サイトへのアクセス件数の1日平均件数と販売標準価格を乗じたものの10倍の金額を支払うものとします。

第5条 その他

本製品を使用し、一般に公開されたデータおよび情報についての内容等は、Unityは一切責任を負わないものとします。

パソコン動作環境

●対応OS(日本語版)

Microsoft Windows95、98(SecondEdition含む)、ME、2000、NT4. OWS、XP

●CPU;

Intel Pentium166MHz以上(PentiumMMX200MHz以上を推奨)

●必要メモリー; 32MB以上(64MB以上を推奨)

●ハードディスク容量

インストール時、40MB以上の空き容量が必要

●その他

インターネットプロバイダー契約があり、インターネット接続されていること。

《おしらせボード登録システム インストール操作マニュアル》

インストールをする前の準備

1. システム日付の設定

- 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「地域」→「日付」タブで日付の短い形式を「y y y y/MM/d d」に変更する。

※WindowsXPのとき

- 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「日付、時刻、地域と言語のオプション」→「数値、日付、時刻を変更する」で日付の短い形式を西暦4桁の日付に変更する。

おしらせボード登録システムの標準インストール

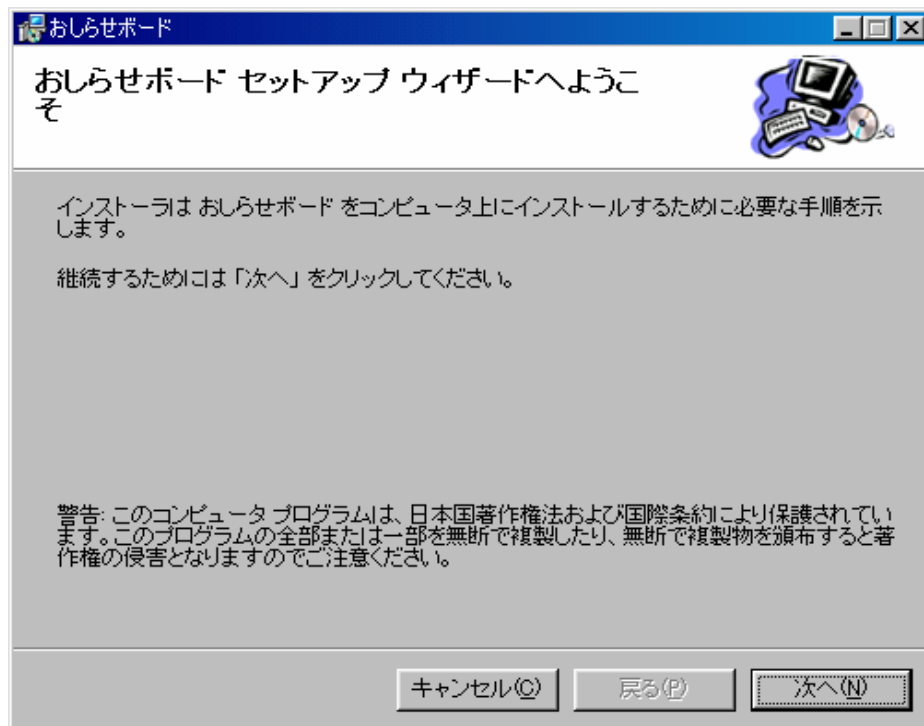
1. パソコンの電源を入れ、Windowsの画面を表示させます。

2. パソコンのCD-ROMドライブにおしらせボード登録システムのCDを挿入します。

3. 次のいずれかの操作をします。

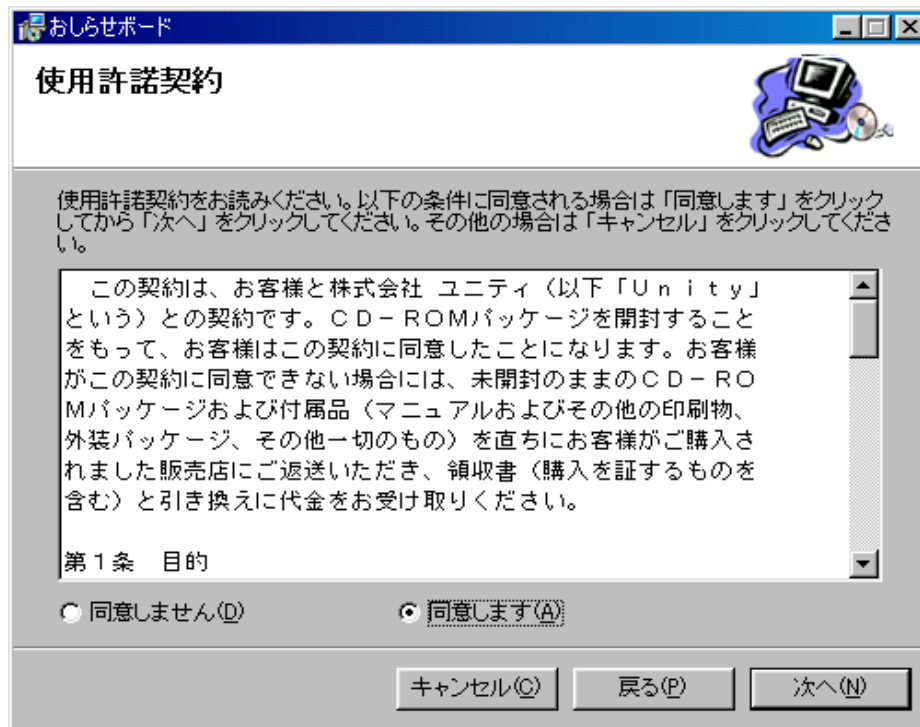
- Windowsのスタートメニューで[ファイル名を指定して実行(R)]を選択し、[名前(O)]テキストボックスに"D:¥Setup.exe"と入力(CD-ROMドライブがD以外の場合には先頭の"D:"をその英字に置き換えて入力)し、[OK]をクリックします。
- デスクトップの[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのドライブ(D、D以外のときもある)をクリックすると、「Setup.exe」がありますのでそのファイルをダブルクリックしてください。

4. おしらせボード登録システム セットアップの開始パネルが表示されます。



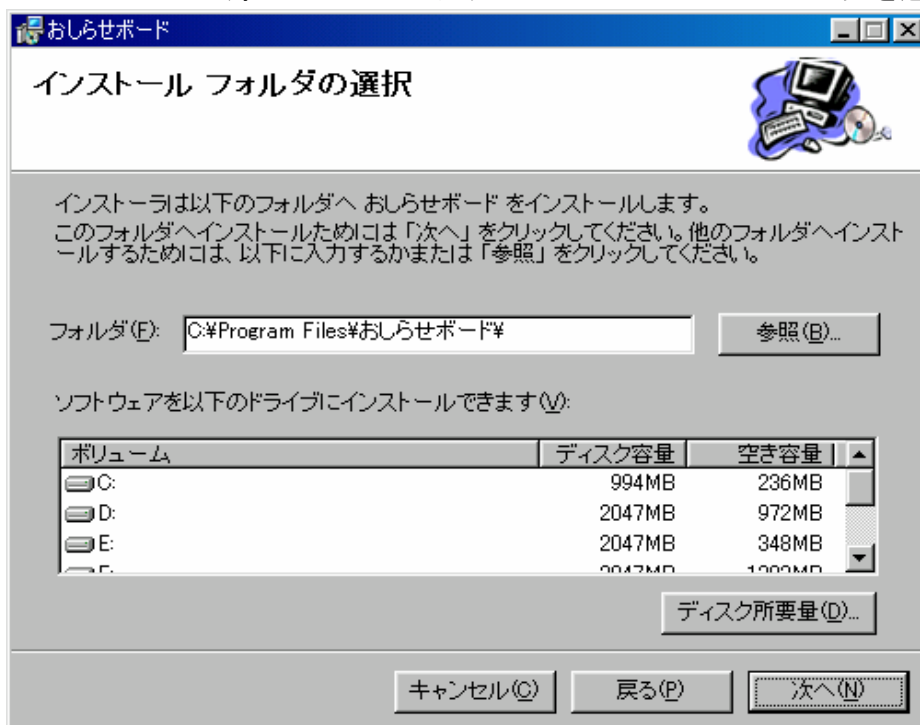
[次へ(N)]をクリックしてください。

5. おしらせボード登録システム使用許諾契約パネルが表示されます。



使用許諾契約に同意される場合は『同意します』をクリックしてから[次へ(N)]をクリックしてください。同意できない場合は[キャンセル]をクリックしてください。

6. おしらせボード登録システムプログラムファイルのインストール先を選択するパネルが表示されます。

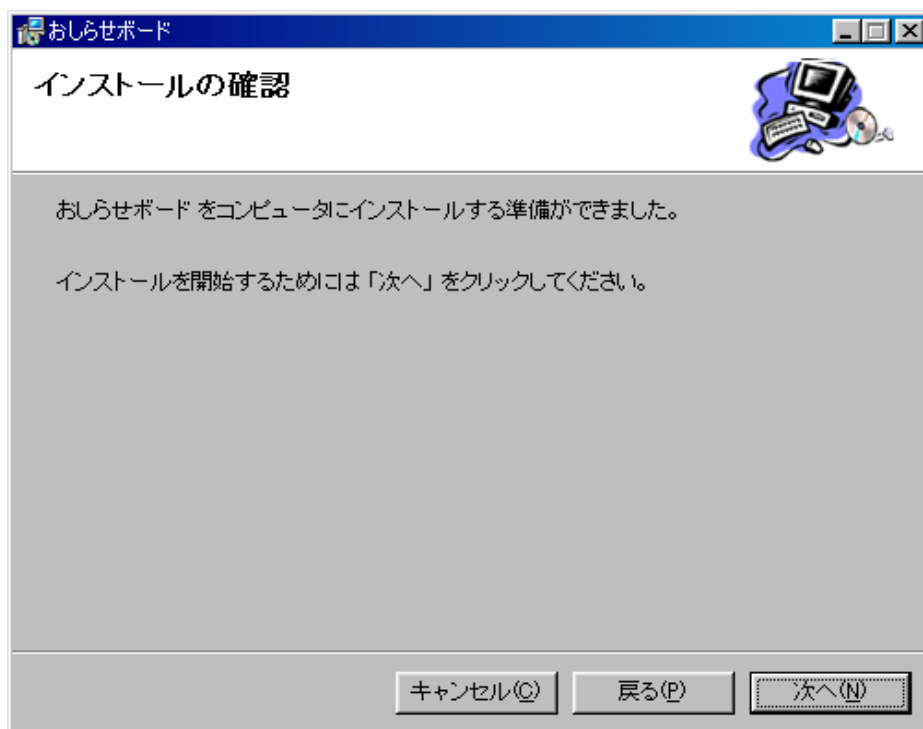


インストール先フォルダを変更する必要がなければ、[次へ(N)]をクリックしてください。通常はデフォルトのままインストールしてください。

※ディレクトリの変更を行う場合の注意点

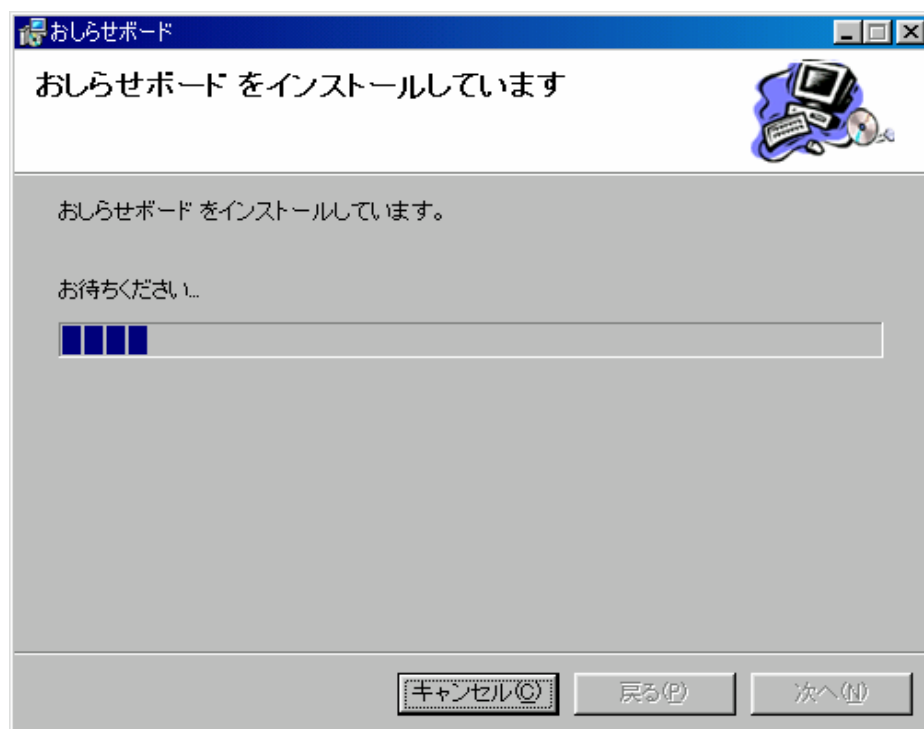
- ・フォルダを解凍したドライブと別のドライブにインストール先を変更したときは、「管理情報.ini」ファイルの内容を変更する必要があります。
- ・パソコン等に詳しくない場合には、デフォルトのままインストールしてください。

7. インストールの確認パネルが表示されます。

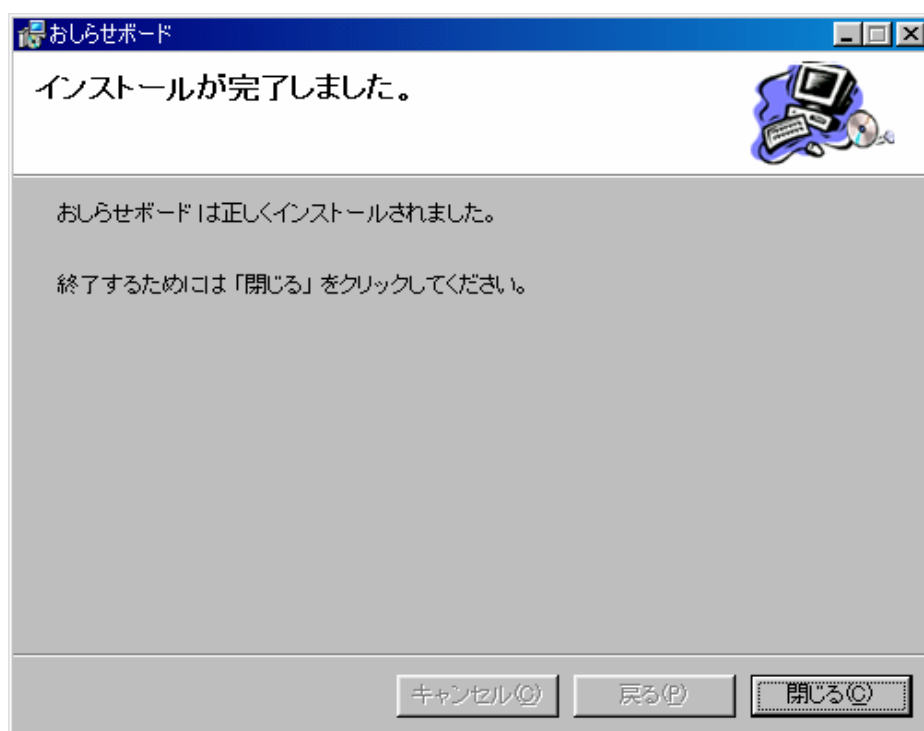


インストールを開始する場合は、[次へ(N)]をクリックしてください。インストールを行わない場合は[キャンセル]をクリックしてください。

8. インストール状況を示すパネルが表示されます。



9. インストールが完了するとインストール完了のパネルが表示されます。



[閉じる (C)] をクリックして、おしらせボード登録システムのセットアップを終了します。

1. インストール先のOSが『Windows 95』、又は『Windows 98』のとき

- (1) 『Microsoft Data Access Components (MDAC)』がインストールされてないとき、下記のダイアログが表示されます。



※実際の画面と一部名称が異なります。(連絡掲示板システム=おしらせボード)

[対処]

- ① 次のいずれかの操作をします。

■ Windowsのスタートメニューで[ファイル名を指定して実行(R)]を選択し、[名前(O)]テキストボックスに"D:¥Mdac_typ¥mdac_typ.exe"と入力(CD-ROMドライブがD以外の場合には先頭の"D:"をその英字に置き換えて入力)し、[OK]をクリックします。

■ デスクトップの[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのドライブ(D、D以外の場合もある)の「Mdac_typ」フォルダをクリックすると、[Mdac_typ.exe]がありますのでそのファイルをダブルクリックしてください。

- ② 『Microsoft Data Access Components (MDAC)』のインストールが開始されます。
 ③ 終了後、Windowsの再起動を促すダイアログが表示されますので再起動させてください。
 ④ 再起動後、『おしらせボード登録』のインストールを行ってください。

- (2) 『Internet Explorer』のバージョンが[5.01]以前のバージョンがインストールされているパソコンの場合、『Microsoft Data Access Components (MDAC)』のインストール中に下記のダイアログが表示されます。



※Windows98のときは『DCOM98』と表示されます。

[対処]

- ① 次のいずれかの操作をします。

■ Windowsのスタートメニューで[ファイル名を指定して実行(R)]を選択し、[名前(O)]テキストボックスに"D:¥Dcom98¥dcom98.exe"と入力(CD-ROMドライブがD以外の場合には先頭の"D:"をその英字に置き換えて入力)し、[OK]をクリックします。

■ デスクトップの[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのドライブ(D、D以外の場合もある)の「Mdac_typ」フォルダをクリックすると、[Mdac_typ.exe]がありますのでそのファイルをダブルクリックしてください。

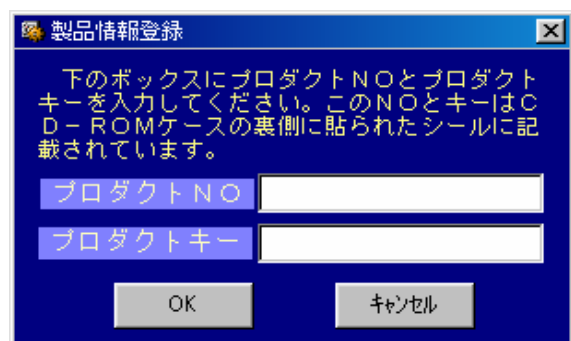
- ② 『Microsoft Distributed COM for Windows95 (DCOM95)』のインストールが開始されます。
 ③ 終了後、Windowsの再起動を促すダイアログが表示されますので再起動させてください。
 ④ 再起動後、『Microsoft Data Access Components (MDAC)』のインストールを行ってください。

《おしらせボード登録システム 初期導入時操作マニュアル》

製品情報の登録

1. 初期導入時の製品情報登録

- おしらせボード登録システムを使用するにあたり、初回システム立ち上げ時に製品情報の登録を行う画面が表示されます。



製品情報登録

下のボックスにプロダクトNOとプロダクトキーを入力してください。このNOとキーはCD-ROMケースの裏側に貼られたシールに記載されています。

プロダクトNO

プロダクトキー

OK キャンセル

CD-ROMケースの裏側に貼られたシールに記載されているプロダクトNOとプロダクトキーを入力して、[OK]ボタンをクリックしてください。

※この製品情報の登録は、初回のみ表示されます。

1. インストール先のOSが『Windows 95』、又は『Windows 98』のとき

- (1) パソコン上に「DAO (バージョン 3.6)」がインストールされていないとき、下記のダイアログが表示されます。



- ・DAOのファイル(dao360.dll)が存在していても、上記のダイアログが表示される場合、DAOがレジストリに登録されていないことが考えられます。

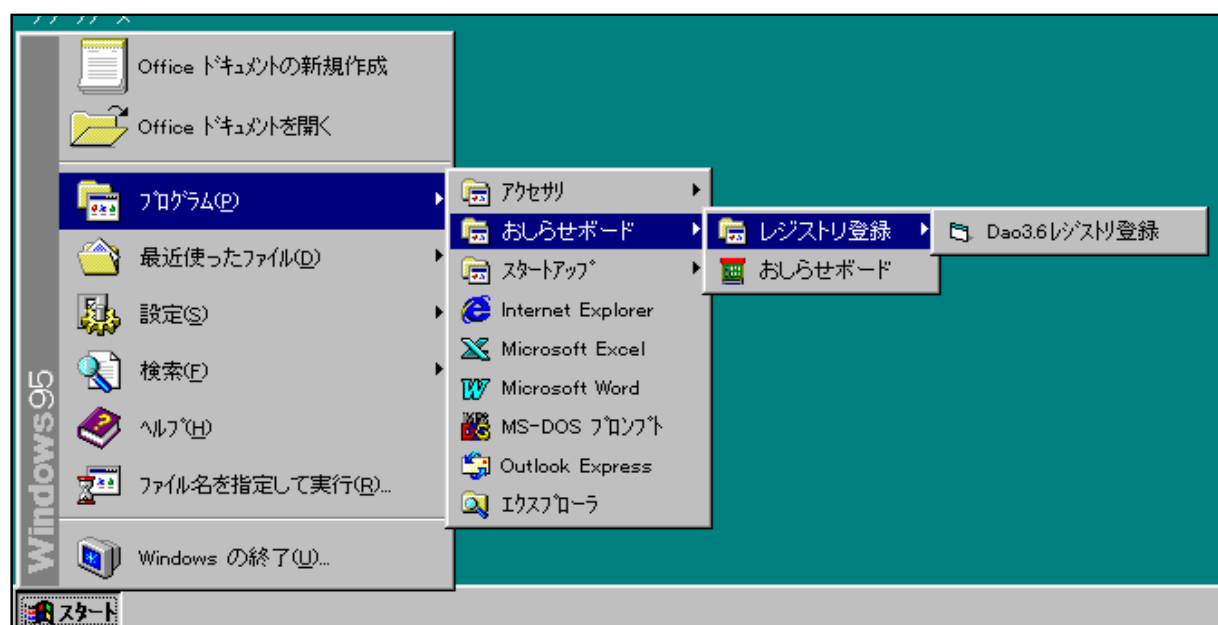
※Windows ME、NT、2000、XP等は最初からインストールされています。

また、Office 2000以上のOfficeがインストールされている場合、インストールの方法によっては、DAOがインストールされている場合があります。

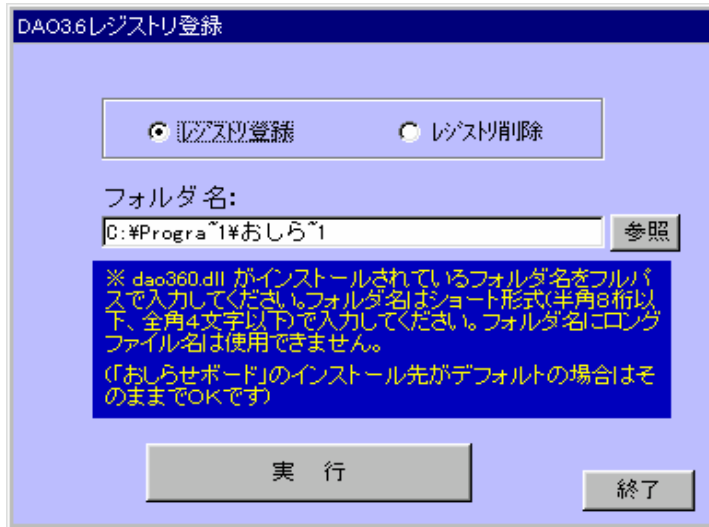
[対処]

- 「Dao360.dll」をレジストリに登録する必要があります。そのために以下の処理を行ってください
※「Dao360.dll」は「おしらせボード」のフォルダ内にインストールされています。

- 1) [スタートメニュー]→[プログラム]→[おしらせボード]→[レジストリ登録]→[Dao3.6レジストリ登録]をクリックします。



2) 下記の画面が表示されます。



①[フォルダ名]

ここには「dao360.dll」がインストールされているフォルダ名をフルパスで入力してください。但し、「おしらせボード」のインストール先がデフォルト(C:\Program Files\おしらせボード)の場合はデフォルト表示のフォルダ名でOKです。

※注意：フォルダ名はショート形式(半角8桁、全角4文字)で入力してください。

フォルダ名の頭6桁 + ~1

例1) Program Files → Progra~1

例2) おしらせボード → おしら~1

②[参照] ボタン

フォルダの選択をするときクリックしてください。クリックすると下記の画面が表示されます。



上記画面でフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックすると選択されたフォルダがフォルダ名のところに表示されます。

③[実行] ボタン

レジストリへの登録または削除を行うときにクリックしてください。

- 3) [実行] ボタンをクリックしてください。
- 4) 処理が終了すると、「登録しました」または、「削除しました」のメッセージが表示されます。
※ここで表示されるメッセージは処理が終了したという目安的なものであって、必ずしも正しくレジストリに登録されたということではありません。
レジストリに登録されたかどうかは、データベースのバックアップ等を行うか、直にレジストリ内を「dao360.dll」で検索して、[HKEY_CLASSES_ROOT]内の[CLSID]内に登録されていることを確認してください。
- 5) 正しく登録されない原因として
- i) フォルダ名が間違っている。
 - ii) フォルダ名がロングファイル名になっている。